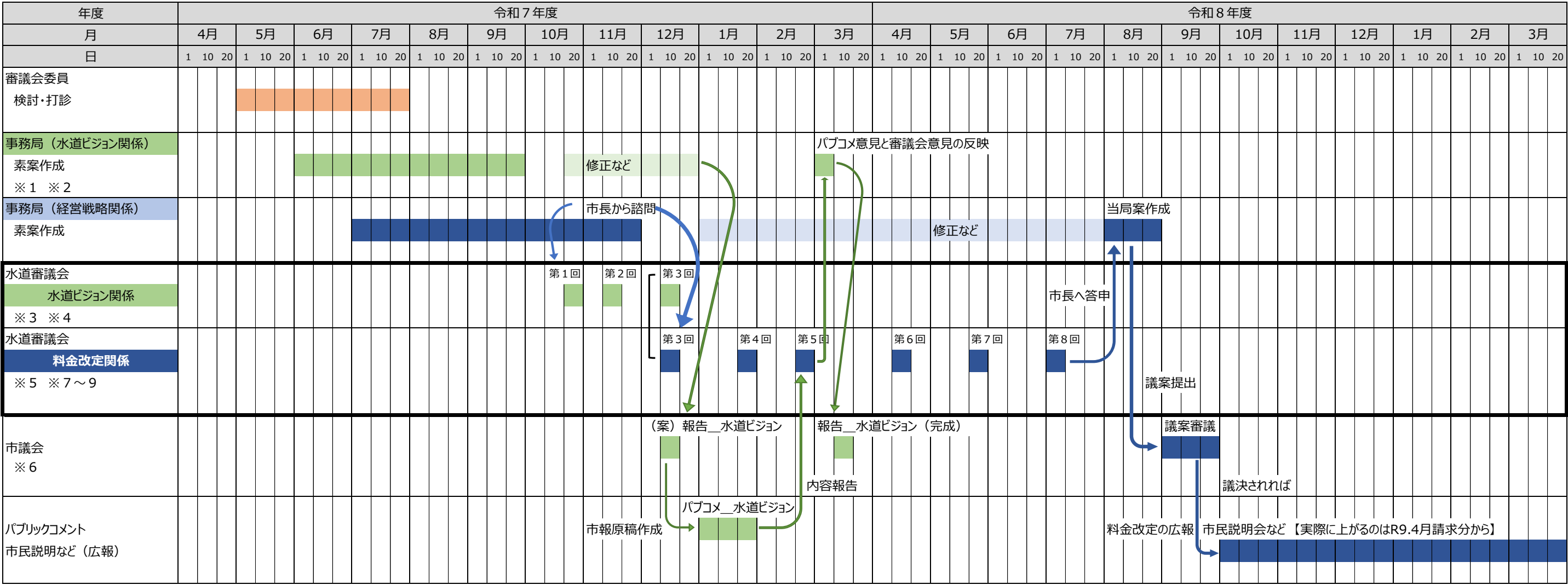


■水道ビジョンスケジュール(案) 及び 水道料金改定スケジュール(案)

杵築市 上下水道課 R7.10.20 作成



- ※1 水道ビジョンは、R7年度中の完成を目指す
- ※2 水道ビジョンは、水道の計画の中で最上位の計画である
- ※3 水道ビジョンと経営戦略に齟齬がないように、まず、水道ビジョンの審議を行い、続いて経営戦略の審議へと移行する。
- ※4 水道ビジョンの審議については、第1回で“水道ビジョンの素案”を提示し、意見をもらい、第2回目で修正、第3回で完成し、パブリックコメントへ というスケジュールを想定している
- ※5 第3回で、水道ビジョンの完成を目指し、併せて、料金の改正（経営戦略）の審議をスタートするスケジュールを想定している
- ※6 料金改定は、R9.4月分から改定後の額で請求する予定。そのため、市民への周知期間を考えると、令和8年の9月議会の条例上程がリミットとなる。
- ※7 「経営戦略」の改定を審議すると、すべから次期の適正な料金が見えてくると思っているが、審議会の進め方は今後検討する。
- ※8 旧水道ビジョンと新水道ビジョンで大きな柱として新たに盛り込みたいのは、「強靱」（旧もある（災害に強いという視点））である。しかしながら、当該視点を「経営戦略」に本格的に盛り込むと料金が跳ね上がることが想定されるため、その盛り込み方が課題。
- ※9 R5年4月からの料金改定の際には、R4年の4月から7月までに6回の審議会を開催し、令和4年7月11日に答申、9月議会上程というスケジュールで、過密スケジュールであったという反省がある。今回はゆとりあるスケジュールで審議会を進めていきたい。